

第4世代地球シミュレータの運用も2年目となり、ベクトルノード・CPUノード・GPUノードからなるヘテロな構成にあわせた利用が進んできております。一方で、想定を大幅に上回る電気代の高騰をうけシステムの一部を縮退するという運用を行ったため、利用者の皆様にはご不便をおかけした点もあったかと思えます。その中で、ユーザーの利用時間割合は最大でシステム全体の約84%に達し、地球シミュレータの計算能力を十分に活用していただきました。今後も地球シミュレータを活用し、多くの研究成果をあげていただきたいと思います。

地球情報科学技術センター長
石川 洋一

